

## 2012(平成 24)年度第 1 回放射能測定分析技術研究会 (RADI 研) セミナー

(一社) 日本環境測定分析協会  
放射能測定分析技術研究会  
委員長 上東 浩

1. 主催：(一社) 日本環境測定分析協会 放射能測定分析技術研究会

2. 日時：2012(平成 24)年 8 月 28 日 (火) 12:30～17:30

12:00～ 受付開始

12:30～17:30 セミナー (RADI 研会員限定です)

3. 場所：JEMCA ビル

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 2-3-4

PHONE (03)3878-2811、FAX (03)3878-2639

4. 募集人数：先着 80 名

5. 参加費：RADI 研会員(無料)

6. 募集締切：2012(平成 24)年 8 月 20 日(月)

7. プログラム

12:30- 受付開始

12:30-12:40 開会の辞、委員長挨拶

12:40-12:50 活動報告および情報提供

12:50-17:30 講演 (話題提供と基礎技術)

12:50-13:35 演題 1 「震災後の福島の現状と今後の課題」

講師：株式会社 環境分析研究所 菊池 美保子 氏

<概要>

震災後の弊社のゲルマニウム半導体検出器導入の過程、その後の検体の取扱いと結果の説明方法、自然核種と医療用核種の検出の問題点、福島県への簡易測定器の配備と管理運用方法、福島の今後の課題など

13:35-14:20 演題 2 「ゲルマニウム半導体検出器による放射性核種分析について」

講師：株式会社 環境総合テクノス 南村 慎也 氏

<概要>

ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線検出原理、ガンマ線の検出とピークの出方、検出下限値と計数誤差、測定用試料の調製方法注意点、校正と測定、測定値の統計誤差

14:20-15:05 演題 3 「ゲルマニウム半導体検出器におけるガンマ線測定の精度管理と不確かさ」

講師：株式会社環境管理センター 志谷 由美子 氏

<概要>

ゲルマニウム半導体検出器による測定の精度管理の取組、不確かさので影響が大きい要因、バジェットシートの例示

15:05-15:25 (休憩)

15:25-17:25 実務者によるフリートーク (いくつかのテーマで企画します)

17:25-17:30 閉会の辞

8. 申込み方法：添付申込書を記入し E-mail を事務局畷田(radiken2012@jemca.or.jp)まで

(以上)